

令和3年9月16日

宛先: 桜台自治会会員各位へ

自治会活動見直しアンケート集計結果報告と改革チームメンバー募集

桜台自治会 会長 星野勝弘

先日の9月度本部役員会で、「自治会活動の見直しアンケート」の集計結果について審議させていただきました。アンケートの参加率は約70%で、会員の皆様には真剣にアンケートに取り組んでいただき、貴重なデータを得ることができました。ご協力に心から感謝申し上げます。

また、アンケートでは高齢化に伴う問題点だけではなく、自治会活動全般について貴重な意見をいただきましたが、今後の改善に役立てていきたいと考えています。

会議では、アンケートの集計結果(添付資料1)や会員から頂いた意見(添付資料3)に基づき、たたき台として作成した「高齢化が進む自治会活動見直しのポイント」(添付資料2)について審議いただき、今後の進め方について協議させていただきました。

その結果、まずアンケートの分析を早急に進めて改革の課題を明確にするために、改革推進チーム(仮称)を立ち上げることにしました。

チームは常務役員会役員9名と会員の中から改革推進チームに参加を希望するメンバーを加えて構成され、月一回の本部役員会の終了後に必要に応じて会議を持つとし、今後1ないし2年はコロナ禍が継続するという前提で、検討・意見交換はSNSのEメール等を活用し実施することになっています。

常務役員をチームメンバーに加えたのは、改革が自治会役員の責任の下で審議・決議され、スピード感をもってすぐにでも試験的に実行に移されることを目指してのものです。そこで、以下のように改革チームメンバーを募集いたします。

記

1. 改革チームに参加を希望する人は、以下の自治会のメールアドレスにアクセスして、星野会長宛て 氏名、住所、電話番号をお知らせください。

メールアドレス s-jitikai@fork.ocn.ne.jp

2. 期限は、9月末とします。
3. メールアドレスを公開できない人は、ご足労でも自治会事務室に設置しているパソコンをご利用し、チームの検討に参加ください。

- 添付資料 1: 「自治会活動見直しアンケート集計」
- 添付資料 2: 「高齢化が進む自治会活動見直しのポイント」
- 添付資料 3: 「自治会活動見直しアンケートにおける意見」

以上

自治会活動見直しアンケート集計

令和3年9月12日

	班名	1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	計	備考
	50歳以下	13	21	14	10	58	
	50歳から65歳	48	38	24	25	135	
	65歳から75歳	52	115	96	68	331	
	75歳以上	40	93	104	72	309	
	計	153	267	238	175	833	833/1204x100 参加率 69.1%

NO	質問項目	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N	備考
1	高齢化で班長・理事ができなくなってきたと思いますか。	80	71	178	82	170	63	132	41	560	257	
2	高齢化で5年後は班長・理事業務は出来なくなっていると思いますか。	93	58	206	61	198	36	146	27	643	182	班長・理事の業務の縮小、軽減は最重要課題
3	高齢を理由に班長・理事を免除する制度があってもいいと思いますか。	122	21	246	19	224	11	145	14	737	65	班長・理事の免除の制度は作れるか、または自治会運営はNPOで可能か。
4	現在、推薦されれば地区長、副会長を受けてもいいと思っている。	9	148	6	260	3	223	9	161	27	792	副会長・地区長の業務の軽減が必要。
5	5年後は地区長、副会長は推薦されても出来なくなっている可能性があると思いますか。	118	31	216	50	209	24	147	25	690	130	
6	現在、推薦されれば会長を受ける気持ちはありますか。	0	153	2	265	0	236	10	162	12	816	12名の人がいることは心強い。
7	班長・理事業務の免除を希望する人がいる中で、役員を引き受けていただいた人には、年会費の減額、さらには謝礼を出すべきという意見があります。例えば、班長・理事をやってくれた人には年会費は半額の3,000円、謝礼として会長には20,000円、副会長には10,000円、地区長には5,000円、予算的には合計で、40万円になりますが、このぐらいは実施してもいいと思いますか。	106	42	178	80	177	54	124	38	585	214	約70%の人が賛成しているが、本来のボランティア精神を尊重する形で新しい参加形態はないものだろうか。
8	班長・理事を免除されるなら、自治会費は500円高い年間6,500円でもいいと思いますか。	84	62	145	116	148	88	101	70	478	336	お金を払えば免除されるなら役員をやる人はいなくなるという意見あり。愚問
9	パソコンやスマホを活用していますか。	105	45	176	91	140	125	100	73	521	334	回覧板がHPで閲覧できることを知らない人がいる。啓蒙が必要。パソコン、スマホで見れば回覧板はいらないという人もいる。回覧板は時代とともにどうあるべきか。最重要課題。
10	現在の年会費(6000円)は高いと思っていますか。	52	97	88	173	67	161	57	116	264	547	
11	桜台最大のイベント、夏祭りの盆踊りは今まで通りの規模で続けたほうがいいのかと思っていますか。	66	85	102	155	100	126	59	110	327	476	多数ではないが327人が盆踊りの継続を支持している。、一方、準備の大変さと費用対効果で多様な意見も多く、ゼロ発想で5年後、10年後を見据えて新しい形のイベントを考えるべきか。
12	夏祭りの子供神輿は今後も続けるべきだと思っていますか。	76	68	142	121	112	116	79	87	409	392	お子さんを持っている若い世代のお父さんお母さんの意見が重要。
13	フェスティバルは規模の縮小等見直しをしたほうがいいのかと思っていますか。	108	34	179	78	163	57	121	45	571	214	存続すべきということでの見直しが必要。
14	夏祭りやフェスティバル等のイベントの見直しや企画をするボランティアを募集したら参加したいと思っていますか。	18	131	51	213	21	210	26	134	116	688	116人の人が参加希望、

NO	質問項目	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N	備考
15	防災部、防犯部、生活環境部、広報部、イベント企画部、福祉部、文化体育部の専門部会活動は部会に配属された班長のロードを下げるため、根本的に縮小等見直しをしたほうが良いと思っていますか。	133	16	236	27	209	20	142	25	720	88	班長・理事の業務見直しの中心的課題。
16	公園、市道の歩道の芝生等の植栽等の伐採や除草は市が定期的に実施していますが、それを補完する形で、自治会が当番を決めて、区や班で清掃をしています。高齢化に伴い自治会が実施している公園等の清掃は中止しても良いと思っていますか。	83	67	152	113	129	101	104	69	468	350	高齢化で従来と同じような活動はできなくなる中、桜台地区の生活環境の保持のためにも、公園はじめ道路の除草、清掃をどうしたらいいか。最重要課題。
17	もし、前項の公園等の清掃を清掃ボランティア(仮称)で実施し、今まで通り市からの公園愛護活動協力金(35万円/年)をもらい、この協力金をボランティアグループ内で自由に活用していいとしたら、清掃ボランティアに参加しても良いと思いますか。	37	109	63	195	38	189	48	124	186	617	清掃ボランティアに賛同する人が186人いることは心強い。前項と合わせ検討していく。
18	自ら出向いて買い物するのが身体的に苦痛になってきたと思いますか。	30	121	64	190	50	178	48	120	192	609	お助けマンの買い物支援を知らない人がいた。啓蒙が必要。
19	ゴミ出しが身体的に苦痛で支援が必要だと思いますか。	9	140	17	248	13	214	18	155	57	757	助け合いの地域活動が必要。
20	ゴミステーションの清掃当番ができなくなってきたと思いますか。	8	143	18	247	17	218	16	154	59	762	助け合いの地域活動が必要。
21	台風対策や災害時の避難等で支援が必要だと思いますか。	41	107	102	159	74	151	60	113	277	530	277人の会員が不安に感じている。何かできないか。
22	高齢化における自治会の在り方を検討するプロジェクトが発足したら参加したいと思いますか。	18	131	45	207	26	201	22	144	111	683	111人の会員が参加を希望している。心強い。
23	桜台地区に1軒ある食料品店の福田商店に自治会が協力する形で、今後の買い物難民対策を考えることはいいことだと思いますか。	134	18	226	33	211	20	151	21	722	92	約90%の方が賛成している。どのような形で買い物難民対策ができるか。
	タスクホースチームに参加希望	1	86	4	116	4	131	3	102	12	435	早急に最優先課題を明確にしてタスクホースチームを立ち上げたい。

今後、アンケート結果とアンケートの裏面にか入れいただいた貴重な意見をもとに課題を明確にしていくことが必要です。
 常務役員を中心にタスクホースチームを結成したい。さらに会員からタスクチーム参加希望者を募り、コロナ禍で検討会が開けない中、インターネットメールで意見交換し課題を明確にするとともに、課題解決に向けて進めていきたい。

高齢化が進む自治会活動見直しのポイント

	予想される今後の姿		会員の期待と目指すところ		具体的対応案	優先度
1	高齢化が進み、理事・班長を辞退する会員世帯数が、年齢だけではなく健康状の理由もあり、今までの体制では自治会を維持できなくなる。	1-1	班長業務を減らして、誰でもボランティアとして班長を引き受けられるようにする。	1-1-1	自治会ホームページやメール等のSNSを活用し、回覧板を徹底的に減らすか、なくす。	
				1-1-2	寄付等の集金業務をなくす。	
				1-1-3	班長の専門部会活動をなくす。	
				1-1-4	公園清掃当番、班内の連絡を極力なくして、これに代わる会員の安否確認やコミュニケーション向上等は別の方法で考える。	
		1-2	理事の中心的業務である専門部会活動を必要最小限に絞り、理事の労力を軽減して誰でもできるようにする。	1-2-2	必要な専門部会業務を絞り、ボランティアが期間を定めず継続的に活動する。理事の業務は本部役員会出席審議のみとする、。	
2	夏祭り(盆踊り、子供神輿)やフェスティバル等イベントを企画し実行することに自治会として労力をかけることができない。	2-1	規模の縮小やプログラム等の見直しで、今後とも無理のない形で継続できないか。	2-1-1	原点に立ち返って、ゼロ発想で無理がなくできる範囲のイベントを企画する。	
				2-1-2	ボランティアを募集し各イベントを実行する。(桜祭りと同じような発想)。	
3	車の運転ができなくなって買い物もままならない、いわゆる”買い物難民”と呼ばれる人が増えてくる。	3-1	自治会として支援できることはないか。	3-1-1	”お助けマン”のお買い物や通院の支援の充実を図る。	
				3-1-2	福田商店とのコラボで、生鮮消費の品ぞろえ充実や配達など、会員の要望とお店の期待のマッチングを図り、共存共栄を模索する。	
				3-1-3	地元、ヨーカドーやスーパーへのお買い物バス(1日1回)の運行支援を市に要望する。	
4	若い人の転入、移住が少なく、桜台の将来について不安を持っている若い会員が多い。	4-1	若い人の転入が増えるように、魅力ある街づくりを推進する。	4-1-1	自治会に青年部を作り、若い人に街づくりの一端を担ってもらう。	
				4-1-2	若い会員に皆さんが必要としている自治会活動を企画してもらい、支援する。	
				4-1-3	子供たちの記憶に残るような”ふるさとづくり”の企画を推進する。	
5	高齢独居者が増えて、自治会当番業務ができないだけでなく、ごみ出しや庭木の手入れができないような日常生活に支援を必要とする人が増えてくる。	5-1	高齢独居者でも安心して暮らせる助け合いの地域を実現する。	5-1-1	日常生活支援ボランティアを募集し、高齢独居者の支援ができるようにする。	
				5-1-2	”お助けマン”に生活支援の業務を取り入れる。	
				5-1-3	電気トラブル、水回りのトラブル等の家屋の緊急補修や困りごと相談の窓口を自治会に設置する。	
				5-1-4	班長・理事を免除される要件を明確にする。	

自治会活動見直しアンケートにおける意見

添付資料3

NO	丁目・区	意見欄
1	1-1	将来的に全体的に高齢化を迎え買い物難民、医療機関への送迎等早々に何とか解決策を考える時期に来ているように思います。買い物、通院のお世話になるお助けマンの支払いをもっと高くし、手当てを多くし、金銭的なもので運転してくださる方々の精神的負担をなくしてあげたらどうでしょうか。依頼者は運転してくださる方がいなくなるのがとても心配です。依頼者の負担をもっと上げてもいいと思います。
2	1-1	班長、理事、地区長、副会長、会長を引き受けた方には、謝礼ではなく会費免除が望ましい。
3	1-1	NO,17に関して、清掃ボランティアの必要経費（ゴミ袋、軍手、かま等）と参加時の飲料水代は協力金からすべて準備する。購入先は福田商店とすればいい。協力金が年度末に余れば、年度末残金で活動の労をねぎらうために使えばいい。
4	1-1	NO.7,8に関して。班長をやるのが嫌で、自治会を脱会したり、入会を拒否し、平然と暮らす人達が多くなっている現在、会費の減額とか謝礼を出すべきとか言う話は少し早いと思います。「入会しなければ会費を払うこともなく役員もやらなくてもいい。」と思っている人が多いのではないのでしょうか。まずは全家庭から会費をいただくことを実施すべきです。役員を免除されるなら会費が6500円でもいいですかという質問がありますが、退会すれば”0円”です。
5	1-1	住民の戸数は以前と大差無い様でも、住民の高齢化に伴い、活動機能もすでに低下し、活動可能な世帯や生活環境が、これまでと同じような自治会運営が継続できる状況ではない事態ではないだろうか。桜台自治会が市中では大きな組織の一団体であることもあって、自治会の活動の規模のみが拡大していくようで、近隣の掛け合いにも絡んだりするのでしょうか、活動に参加する住民の弱体化に比例するような桜台独自の運営と活動のあり方を考えてもいいのではないのでしょうか。
		自治会費云々の声がよく聞かれるが、それは直接的なメリットの部分を考えてのことだと思う。自治会費が会員に対してどのくらいのメリットを与える活動になっているのか知りたい。要するに「規模の縮小」をお願いしたい。
6	1-1	桜台団地は、緑豊かな美しい風景の中に家々が並び40余年が経過する中で、住民も自治会も時間とともに環境が変わり、自治会に対する要望も多岐にわたり大変苦勞も多いと存じます。今後ともよろしくお願いします。NO.11 イベントは子供・高齢者を対象とする企画を望む。
		NO.23 食料品店の確保または既存店の援助を行う。
		自治会未加入者、会費未納者の対応をお願いしたい。
7	1-6	桜台自治会で住民参加型のどんな活動（同好会のようなもの）があるかの、住民に公開するアクションが不足している。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

添付資料3

NO	丁目・区	意見欄
8	1-7	コロナ禍で自治会活動が大幅に削減されていますが、特に不便を感じません。これからもずっとこのままでいいのではないのでしょうか。
9	1-7	高齢化に伴い、すべての面で検討していただきたいです。特に夏祭り、どれぐらいの人が参加しているのでしょうか。子供たちも減少してきています。あれだけの大変な準備に対し参加者の人数はどうなっているのでしょうか。
		フェスティバルも聞くとところによると、毎回同じメンバーが集うフェスティバルになっているとのこと。
		行事は参加したい人だけが参加するものにしていきたいです。
		部会もできるだけ仕事を減らし、だれが班長になってもできるようにしてほしい。5年後には班長ができる人がどのくらいいるか不安です。”何歳になっても班長ができる”自治会にしていきたいです。
10	1-7	NO.1~3 ただ高齢ではなく心身の健康状態も勘案することが必要
		NO.7 (1)役員別に謝礼金が決められているが謝礼金額の根拠を示してください。
		(2)役員名簿に会計監査及び顧問が記載されているが、この両者は謝礼の対象にならないのか。
		NO..9 唐突にパソコン、スマホが出てきましたが、質問の意味が不明確である。推測すれば自治会hpの活用促進か。
		NO.9 班長のワークロードだけでなく、理事、専門部部長・副部長のワークロードも重い。従いここでは、班長のみでなく理事も加えるべきではないか。
11	1-10	私自身高齢者で無理がきかなくなってきました。今は大丈夫ですが、親の手伝いのためにたびたび遠方に行く必要がありかなり疲れますので、それ以外の活動はできません。桜台でも体の具合が悪い方や同居している家族の介護等で大変な方もいると思います。自治会活動は最小限にしていきたいと思います。
12	1-11	イベントや活動を簡素・縮小してほしいです。そうすればそれにかかる準備・後片付けも楽になると思います。桜台の住民である以上最低限のお手伝い等できることは続けていきたいと思っています。家族に介護認定者がいると家を空けることはできません。毎日が自分の家のことで精いっぱいの方がいます。できるだけ協力はさせていただきますが、よろしくお願いします。
13	1-11	NO.7 お金をもらうと成果を求められませんか。プレッシャーを感じませんか。
		NO.8 ①500円払えば理事、班長を免除できるという人は出てきませんか。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

添付資料 3

NO	丁目・区	意見欄
		②年寄り自治会のイベントに参加するメリットが少ないので、逆に会費を下げて自治会脱会を防ぐようにしなければならないと思う。会費を上げると脱会する人は増えませんか。また年寄りの孤立化を防ぐことも考えてほしい。会費免除をするなら、免除規定を作るべき。
		NO.15 ①専門部活動を縮小した場合、自治会の目的達成はできますか。部会で一番忙しいのは祭りの準備ですが、これをやめて別の方法で考えるとしたら、今と同じ労力でその部にあった活動がもっとできると思います。
		②部会の部長は、副会長・地区長が務めるアドバイザーがやったらどうでしょうか。理事の方には不得意の方もいますし、年々の活動継続もスムーズに行われると思います。
		NO.17 考え方が何か雑な感じがします。
		NO.18, 19, 20 お助けマンの仕事内容に入っていたような気がします。お助けマンにお願いするということですか、
		NO.21 避難する場合、3日分の水と食料を持ってとよく言われるが、これらをもって有秋台まで行けないと思います。結局自宅で過ごすことになるでしょう。自治会としてはどうしますか。
11	1-16	自治会活動をボランティアにするには無理があると思う。班長が順番制で対価が得られるのはいいと思う。会議等参加1回500円ぐらいは受け取って妥当と思う。
12	1-17	NO.7 会長、副会長、地区長、理事への謝礼はいいかと思うが、班長への謝礼は必要ない。
		NO.8 500円で班長が免除されるなら、自治会員のほとんどが賛成し、自治会活動ができなくなると思います。
		NO.11 子供が少なくなっているが、少ないながらも子供達には、幼いころの桜台での思い出として、お祭り等は残すべきだと思う。
12	1-17	①自治会組織の見直しー会員の高齢化により、自治会役員の担い手が年々少なくなります。副会長、地区長、理事、班長の現在の役割と業務の内容を検討し適正化を図る。そのうえで、組織の構成や体制を見直すなどで役員数を減らす方策を立てる必要があると考えます。
		②自治会役員の選出方法ー現在、原則地区毎に輪番制で班長・理事が決められていますが、高年齢者や家族に障害者がいるなどの条件により班長・理事を免除できるルールを設ける必要があると考えます。
		③役員への報酬ー役員への報酬や会費免除は、今後の担い手を継続的に確保する意味からも必要であるとする。報酬に対する理解を求めるべきだと思われる。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

添付資料 3

NO	丁目・区	意見欄
		④専門部の業務見直しーこれまでの専門部活動を維持していくことは難しいと思われますので、業務をみなおし整理・統合していく必要があると考えます。
		⑤買い物支援対策ースーパーなどによる巡回販売サービス、地元商店の活用活性化など何ができる何ができないのかを、例えばアンケートを取るなどにより明らかにして、支援対策を検討してほしい。
13	1-18	終活等で今後粗大ごみ等を処分したいが、自治会のトラックを貸出しできるようにしてもらえれば助かると思う。
		高齢化に伴い行事等は縮小の方向で、会費も下げてもらいたい。
14	1-19	買い物支援については地域のお助けマンに協力してもらったらどうだろうか。
		ごみ捨ては歩けない人には大変だと思う。9時過ぎてよければ、近所ならお手伝いする。
		福田商店も皆が利用しないとゆくゆくはやっていけなくなると思う。なので活用してもらおうとありがたいです。例えば配達していただけるとありがたいですね。使用される方が必要なものを仕入れていただけるとありがたいです。
15	1-19	市民体育祭は有秋地区の行事なので、桜台地区だけが不参加というのは難しいかもしれませんが、他の地区と違って高齢化と子供が少ない桜台の参加は難しいと思います。開催場所に行くだけでも大変です。
16	1-19	正直、今の自治会は必要なのか。
		子供のいる家庭で学校の役員と自治会の班長などが重なると大変になる。学校の役員は自治会の本部役員以上。
17	1-21	回覧物を減らすため、至急以外は掲示板を活用してはどうかと思います。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
1	2-1	高齢者が多くなってきたので行事中心より、高齢者援助という方向で検討していただきたい。
2	2-3	自治会活動は会員相互扶助の精神に立って「できる人ができる範囲」で分担し合って進めていくことが望ましいと思います。その観点から、一律に役職ポストに負担を集中するのではなく、常にボランティアを募りながら「できることをやる」のでよろしいのではないのでしょうか。
3	2-4	福田商店への協力には説明が欲しい。偏見かもしれないが現在の商店側には住民のためという意欲や誠実さが感じられない。基本的姿勢をしっかりと確約してほしい。また福田商店への遠慮かと勘繰ってしまうが、生協の販売車が来ているなど、住民には十分認識されているとは思えない。住民の福祉を考えるなら繰り返し周知すべき。
4	2-8	今から80歳代に入ります。自治会にとって、自分にとってどんな未来があるのでしょうか。桜台に住んで今まで大過なく過ごしてきましたが”ふるさと”にはなりません。自治会が何かしてくださると期待しているわけでもないです。
		高齢者層が役立つ活動を1つか2つ（年）企画してみたらどうだろうか。例えば通りの草取り、植え込みの枝切りなど、ゆくゆくは相互扶助へ。
		継続的な高齢化対策検討会を設置し、企画を提案したらどうか。
		悩みや困りごとの相談、受付、話を聞く講座を設けてみたらどうか。
		宗教や人間関係の講座を設けたらどうか。
		趣味等の展示会を企画したらどうか。書、絵、写真、レコード鑑賞等
5	2-9	自治会役員の負担が大きくならないように活動を見直したほうがいい。負担が多いと役員のなり手がなくなる。
6	2-9	高齢になると班長の仕事ができなくなると思います。年齢の上限を決めてほしい。
7	2-11	高齢化で自分たちの生活も大変な時期です。自治会活動も近所のコミュニケーションも大切なのでできるだけ参加したいのですが興味がわいてきません。班の当番も交代するのが当たり前ですが、平等に当番できたら仕方がないと思う。しかし班当番はできるだけ避けたいのが本音です。有給でもやってくれる人がいたらベストです。
8	2-11	自治会に入会せず、ごみステーションの清掃もせず、班長役など免除されながら公共物の利用などのサービスを受けることができるなど、不公正が生じているような気がします。自治会未加入のかたについて共益費を設定するなど、公平性確立の検討をしていただきたい。
9	2-13	専門部会やイベントの縮小見直しを図り無理のないものにする。
		民生委員との連携を図りながら福祉活動を充実させる。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
		買い物難民をなくすため自治会でタクシーの運用を考える。
		スマホを使えない人たちのために、自治会でワクチンの予約をしてあげればよかった。アルバイトの学生などを自治会の予算で雇うとよかった。
10	2-13	高齢で役員ができないのではなく、やる気がなく面倒。
		役員を高齢免除になれば、役員の年齢制限になります。
		お金で役員を行う人は役員にふさわしくない。
11	2-14	若い人が桜台に移入できる環境づくりを実現していくといいと思います。
		団地の中に活性化をコンサルできる人材がおられると思います。
12	2-14	班の中に空き家が多くなったり、高齢のために班長をパスするような人がいると聞きます。高齢という理由だけでパスする人もいるようなので、きちんとした規定を作っていただきたいと思います。
13	2-16	桜台の自治会参加率が周辺の自治会と比較して驚異的に高いということを知りました。役員の皆様のご努力に感謝、多謝、深謝です。
		将来の自治会の課題問題を掘り起こす今回のようなアンケートに賛同します。前のめりにならないように、慎重に会員の意見・意志を吸い上げて適切な処置を講じていただきたい。
		回覧文書がくだらないものが多い。また高齢化もその一因と推察しますが、誤字、脱字や適切でない表現が散見されます。チェック体制の改善を望みます。
14	2-16	日ごろの活動ありがとうございます。高齢化に伴い役職を免除することは賛成です。しかしそれでは免除されない人への負担が大きくなるだけで何の問題解決になりません。だからと言っていい案があるわけではありませんが、できるだけ協力させていただきたいと思っています。
15	2-20	その時の体調で5年後はわからない。班長や役員をやりたくない人が多い中で、やってくださる人に利があっていいと思う。口は出すがお金は出したくないは役員を受けてからの口上に見直してみたらどうでしょうか。人に厳しく自分に優しいでは答えが出せない。必要です。
16	2-20	前例踏襲ではなく、現在のニーズに合った活動に見直していくことは非常にいいことだと思います。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
		スマホ、PCの時代にこのような回覧板など（もちろんいい点もあるが）非常に煩わしいので時間や手間をかけなくていいことに手間をかける風習は見直していかないと若い人は自治会など参加したいと思わないと思います。いつも地域のためにありがとうございます。
17	2-20	桜台にも外国人が住んで治安が悪くなるのではと心配しています。集団で外国人たちが歩いていたりすると恐怖を感じます。子供たちの安全にもすごく心配です。
18	2-21	タスクチームに参加したい気持ちはありますが、家事、育児で時間を作り出すことがなかなかできません。隙間時間やオンラインなどでできることがあればいいと思っています。
19	2-23	回覧板は希望者のみで行ってほしい。ホームページを充実する。
20	2-24	タスクチームとは何ですか？ 日本語でないのでよくわかりませんでした。
		そもそも自治会・班長があるため若い人、若い家族が桜台に引っ越してこないのだと思う。
		各部会をボランティアにして、参加率や出席率で会費が安くなるようなら参加したい。
21	2-26	標記アンケートの実施について、問題があります。見直しが必要と考えます。
		1. 前回のアンケートの結果報告、個々の問題の整理も進捗状況の報告もなく、すべて不十分のままで2回目のアンケートを実施している。2. 前回と今回の内容が同じような項目がある。3. 今回の質問項目1から6までは同類の内容で問題点を明確にすることです。例えば、役員のなり手がなくて困っているならば、①役員業務の見直しを実施②役員数の削減などを検討 できることはいろいろあると思います。アンケートなど必要ありません。
		私見ですが、自治会活動について、いろいろ考えていることは理解できますが、改善の仕方方法など間違っていると思います。
		アンケートにより一般会員の意見を聞くことは大変重要であります。まずは、自治会役員の中で問題点を明確にして、十分議論していくつかの対策案を策定することが重要であると考えます。
		自治会運営を一番理解している役員がリーダーシップをとって前に進むことです。
		質問に対する回答に「思う」「思わない」ではなく、「どのようにしたらいいか」役員から示して、会員がどのように考えているか聞きだす方法もあると思います。
		役員会として方向性を定めて、一般会員に示し、了解を得て問題を解決していくことが最良であると考えます。
22	2-26	資源ごみの日にビン、缶を出さないで、不燃ごみの日にビン、缶を一緒の袋に入れて出している人がいます。燃えるゴミの日たくさんのペットボトルを生ごみと一緒に出しています。大切な資源をルール違反のごみの出し方はやめてほしいです。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
		ごみステーションの清掃当番に当たっているにもかかわらず清掃当番の札を門に表示しないオタクが多すぎます。そういう人たちに限って清掃が雑だったりやらなかったりしています。ごみステーションが十字路にあるため落ち葉が溜まりやすくいつも汚いです。清掃しないで道具だけ回すようないい加減なことはしないでほしいです。今後清掃当番の札は必ず表示するように徹底していただきたいです。
		狭い道路を占拠して長い時間の路上洗車は迷惑しています。車庫での洗車をやっていただきたいです。
23	2-27	このようなアンケートや改善はコロナ後に行ったらどうでしょうか。
24	2-27	役員手当は増額する。会長3万円、副会長・地区長2万円、その代わり週1回町内会のパトロールをしてほしい。副会長・地区長は会長に報告する。
		声かけ運動の推進：隣近所や行き交う人とのおはよう、こんにちは、どうですか程度の声掛けでコミュニケーションを推進すべきでは。現在は隣にどんな人が住んでいるか、わからない。
		域内に住んでいる外国人の把握はできていますか。
		深代池周辺の草刈りをしてほしい。椎津川を含む。市原市公園課及び河川課の業務だと思います。これほど手入れしない市原市は今までなかったなあ。
25	2-28	通院、買い物困難者へのサポート体制を整えてもらえないだろうか。（要社協とコンタクト）
26	2-28	自治会活動を継続的に行っていくためには、子育て世代現役世代の協力は不可欠だと思いますので、タスクチームの人選にあたっては各世代からメンバーを集めることを希望します。参加者の募集町だけではなく若い世代への声掛けも必要だと思います。
		班長・理事の免除と自治会費の負担増については、非自治会員が放置されていることを考えると、自治会費の負担増が発生した場合、自治会の退会者が増加する懸念があります。
27	2-32	持ち回りのごみステーション清掃もしんどくなり、真夏や真冬の坂道を上り下りのごみ出しも大変と感じる人が多くなってきている。当番が盆や正月にあたると交代してもらうにも心苦しく、帰省を早めようか遅らせようか気を遣うこともある。実際班長業務ができなくなっている人がいるので、当番を飛ばすのは当然配慮すべきだと思う。班長の持ち回りが早くなってきているので、2、3の班を統合する必要がある。」
		夏祭りも若い人や子供たちが減ってきているので見直す時期に来ている。
		年数回の一斉清掃も身体的に苦痛を感じるようになった人も多く、用事と重なることも多い。ごみステーションの清掃当番持ち回りや一斉清掃は年会費が高くなっても業者をお願いしたい。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
28	2-32	今後必ず進むであろう「買い物難民」の対策に全力を投入すべきではないかと思います。桜台入り口のスーパー誘致や福田商店さんの協力など検討すべき課題が優先なのでは。
29	2-33	歩道整備（凸凹で危険を伴う）等の市への嘆願を強化してほしい。
30	2-34	桜台は1級住宅地（1戸建ての住宅のみの宅地）のため、すでに世帯主が60代から90代になっている。50代の住宅は1丁目の新しく開拓された地域のみだと思う。いずれにしろ自治会組織は高齢化し人員が賄えない状態にすぐなる。役員の人員見直しや自治会の規約変更はすぐに必要だと思う。私自身持病が多数あり早期にリタイヤしている。ほぼ安静状態にしているので班長の当番が回ってきたら辞退したいと思っている。反対に元気な高齢者も多数いるように見受けられます。自治会活動に積極的な人はそのまま活動に参加していただきたいと思っています。いずれにしろ人口が増加しない町であるのでこのままだと桜台は過疎地区になっていくでしょう。すでに一人暮らしや空き家が出始めている。人口が減らない仕組みはできないのでしょうか。
31	2-34	ご高齢の方も大変だと思います。若い世代も仕事、子育て出産で忙しいです。今まで通りの自治会では難しいだろうと思います。会費が上がっても外部に委託していただきたいです。
		生活が不便すぎてどうにかしていただきたいです。友人が近くに引っ越してくれたらよいと思うけれど、買い物も何もできないところなので紹介することができません。
		市の土地の草刈りは秋1回になったのでしょうか。以前は夏前と秋2回やっていただいていたような気がします。草が家に侵入してきます。周りの人はご高齢なのに家の周りも草刈りをしています。以前庭に蛇が出たので怖いです。
		会費を多く払えば班長・役員が免除になるならそうしたいですが、ご高齢の方に多く払ってほしいとは思いません。
32	2-34	回覧板は雨対策として、バインダーを袋に入れ、さらにケースに入れてポストに入れる班が多くなりました。しかしポストに入りきらず斜めに突っ込んで、その隙間から雨が入り込んで、中の新聞や郵便物が雨でだめになっていることがあります。ポストの収まるように小型化するとか工夫をしてもらいたいです。
		できればデジタル回覧板にして回覧板をスルーしていただけないでしょうか。安否確認や声掛け等の意見もあるかと思いますが、希望者のみでいいのでデジタル回覧板にしていきたい。各戸1枚配布等のものは別途考えるとして。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
1	3-1	NO.1 介護等で班長・理事ができなくなることもある。
		NO.2 不測の事態が起きやすい年代、5年先はわからない。
		NO.3 班長・理事を免除する条件に、認知症に配慮し、運転免許証更新システムを参考にする。個人差があれど75歳定年とする。
		NO.4 副会長、地区長の選任には老害を危惧、後進に道を譲り、後方支援に徹する。
		NO.7 謝礼金、若いころ先達にお世話になり、順送りで奉仕する理念は継続したい。
		NO.8 班長・理事の免除はそれなりの事情に配慮し互助の精神で。
		NO.10 年会費6000円、立派な自治会館の維持費が負担になっているのでは。
		NO.11 夏祭り、規模は世情に合わせ都度調整するも、常設NPO実行委員会とし、町おこしの一環とする。市、自治会、協賛会社より支援を受ける。
		NO.12 子供神輿、子供員数確保可能なら継続すべき。
		NO.13 フェスティバル、趣味の傾向によれば拡大もありうる。
		NO.14 イベントボランティア、状況改善次第で参加もありうる。
		NO.15 専門部会活動、防災部、福祉部、民生委員は連携を図り一元化し自治会直轄とし、その他の専門部会はNPO主導に移行とする。広報部は自治会直轄。
		NO.16 公園等清掃、会員相互のコミュニケーション情勢の目的もあったが今や趣意は果たせているので中止でいい。
		新和リビングからの空き家解消対策の提案については、自治会の関与は反対、市原市や法務局に任せ自治会は介入すべきではない。
		昨年末の消防署による消防設備関連点検調査に関して、宅配業者を名乗った強盗事件にみるように消防署員を名乗っても安心とは言えず、自治会が絡む場合は危機管理に配慮し慎重な対応をお願いしたい。
		自治会館の外壁塗装工事の施工会社選定について、金額の入った見積比較表等は本部役員会のみの開示で、会員には開示されていないが、自治会運営は会員会費が原資であることから、会員に開示されるべきである。
		コロナ禍における定期総会の開催について、桜台自治会会則の改正が行われているが、会員主体の自治会運営は会員の声を以下に反映させていくのが基本であり、特に会計に関する決算・予算決議は会員と双方向で審議するのが本来であり、書面決議は暫定とし、後日、状況改善のおり、臨時総会で決議すべきと考える。既提案の13条、（3）関連の改正を切望する。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
		コロナ禍のように大勢が集まって会議ができない場合は、LINEでのグループ会議で500人参加可能、プロジェクターで大画面としオンラインリモート会議を検討するのも1案。
		コロナ感染者発生ほかコロナ関連、熱中症警戒アラート、大雨情報等関連メールは縮小版でも閲覧できないか。
		議事録作成マニュアル（案）について、自治会活動の根幹をなす会議の議事録の作成マニュアルを、原点回帰し。見直し整備されることは大変意義深い。議事録作成の要点：(6)出席者に傍聴者名の記述を追記（傍聴者がいなくても傍聴者なしと記入し次年度理事予定者ほかに出席を促す。
		防災・福祉＋民生委員の連携一元化は超高齢化社会にあっては必須と思われる。行政、社会福祉協議会との情報交換・交流を継続するためにも、行政の最新情報を会員に届ける恒例の講習会を復活させることが肝要である。同様に近年の自然災害頻発に対応した行政との意見交換や講習会等が重要である。
2	3－1	副会長をやる人がいないのは問題です。
		夏祭りはボランティアへの過度な挨拶や接待などをしないといけない風土を変えるべき。
		桜祭りは企画が大きくなりすぎてきているので縮小化を図るべきです。自治会から20万円の出費は大きい。
		夏祭りは高齢化、異常気象、夏祭り本番3日前からの準備など、負担が大きすぎます。コロナが終息し祭りができるようになったら夏祭りの簡素化を進めてほしい。
3	3－2	コロナ禍で自治会活動の集会、イベントはほとんどないが、終息後再活動すると身体的に参加できません。当番制の班長・理事の仕事は減らしてほしい。本当に必要か疑問の仕事もあります。
		自治会費を払わずにごみステーションを使うのはズルい気がします。掃除当番も回ってきませんし、お金を払わずただごみを捨てるだけ。ごみステーションを使用するのであれば自治会費を払わないのは認めてはいけないと思います。掃除当番をやらせるべきです。
		ごみステーションをしっかりしたつくり直してほしいです。手前にごみを置く人がいてカラスに散らかされています。ネットではなく金網にして、烏猫に荒らされないように。
		空き家の持ち主に連絡が付くなら、庭等すこし手入れを頼んでほしいです。猫や爬虫類が住み着いています。
		回覧板、内容が緊急でないものは必要ないと思います。
		防犯、防災対策のパトロールは助かります。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
4	3-4	自治会活動に参加できないのは高齢者だけではなく、親の介護をしているため土日を費やして、平日は仕事をしている人もいます。配慮をお願いします。
5	3-6	高齢化を考えるうえで、収入面を考慮する必要があります。年金も十分出でおらず、生活保護をうけている人がいるかもしれません。年会費6000円は他の自治会から見ても高額なので、活動を縮小するか年会費も半額にする等検討してみてはどうでしょうか。」いろいろな面で生活困難な方々に寄り添った自治会にしてほしいです。
		理事・班長の免除については、班によっては高齢者が多いところは、できる世帯に頻繁に回ってくるので班編成を見直してほしいと思います。
6	3-7	回覧板の回数が多い。月1回以内が妥当
		夏祭りやイベントをなくして、その分を公園の維持管理費に充ててほしい。
		自治会費をもっと上げて、そろそろいろいろ委託してもいいと思う。
7	3-8	防犯ボランティア、花ボランティアの活動は今後継続して必要と思いますが、高齢化で活動ができなくなった場合、自然消滅するのか、自治会役員の中の活動として（防犯部、生活環境部）に取り込むのか、検討願います。
		桜台団地の評価価値を上げ、桜台が明るく安全で住みやすい街であることを知っていただくためにも、桜まつり夏祭り、フェスティバルは盛大に開催してほしいです。検討会を設置し仕様を充実してください。
		空き家管理について、（1）退去時に家の管理について覚書を交わす。売買以外の空き家の管理は自治会に全面委託してもらおう。（2）自治会にて入居者を募集し、桜台の人口増を図る。（3）土地建物等の不動産の管理（賃貸・売買）は資格が必要であるので、専門業者（取引のみ）に委託する等自治会が積極的に関与したらいかがでしょうか。
8	3-8	一斉清掃や班ごとの清掃はなかなかご近所さんと顔を合わす機会が少なくなっているので続けてほしいです。
9	3-11	①コロナ禍で専門部会活動はできていないが、この際、専門部活動をゼロの状態からスタートさせたらどうでしょうか。
		②班長の募金、寄付等の集金作業はやめる方法を考えるべき。赤い羽根は緑の羽根と同様、自治会費で支払う。社会福祉協議会、有秋中学校寄付金等は、自治会に持参または役員（地区長等）の集金とする。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
		③ごみステーションの修理費は金額を問わず、会員は無料とし自治会支払いとする。非会員からは人数割りで修理費を分担してもらう。
10	3-17	ごみステーションについて(1)家庭ごみとは思えない量が出されていることもある。(2)相変わらずスプレー缶が処置されていないとか、ルールが徹底されていない。
		たばこの吸い殻ポイ捨てについて、道路へのポイ捨てが最近目立ちます。いつも同じ場所なので何らかの法で注意できればと思います。
11	3-17	新規入居者のルール違反が目立ちます。入居時に事務局から十分な説明をお願いします。
		特に早朝、夜間での騒音、ごみ出し、周辺の清掃等自己責任の伴うもので、常識に欠けることが環境を悪くしています。
12	3-18	自治会館の利用料金が高すぎる。
13	3-21	専門部の慰労会、自治会主催のイベントの反省会と称する飲食会は世話人の負担増と経費節減で廃止の方向で検討してください。
		ある地区では高齢を理由に班長、理事を免除されているとの話を聞くが、自治会として自治会として統一した方案で検討してほしい。
14	3-21	アンケートは（特に住民に対しては）知識の少ない老人を対象に言語を選んで作成してほしい。一部の団体、報道の団体で行うような恣意的な問いかけはしないしてほしい。例えば、会費と補修を同一項目で問うようなものはその例。カタカナの日本語はカッコに日本語か、英語で表記してほしい。カタカナ日本語の辞書はないため。
15	3-23	タスクホースの会合は原則として日曜日にしてほしい。
		当自治会の会計は、物品資産評価が発生主義で過大評価になっている可能性があります。担当の方に減価償却作業をおねがいするのは酷だと思いますが、5年に一回専門家に評価してもらう制度は採用できないでしょうか。費用は積み立て方式にしているのでしょうか。自治会に資産が課題になっていることを懸念します。当自治会の口座のある銀行と相談するのも1策だと思います。
16	3-25	班の統合整理を行い班数を減らしてほしい。
17	3-25	当地に住むようになって20年になりますが、自治会館からの放送が聞き取りにくいです。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
18	3-27	会費の値上がりなしの予算を立ててほしい。
		祭り関係の無駄をなくせば公園愛護活動協力金がなくなっても、問題ないでしょう。
		祭りは一部の祭りが好きな方々のものになっている感じがします。夏祭りのやぐらの周りで踊っているのは桜台以外の人が多い。景品は抽選時その場にいないともらえないのはおかしい。
		子供神輿は規模を縮小しても続けてほしい。
		フェスティバルでは炊き出しの係になったが意味のあるようには思えませんでした。被災時に自治会で炊き出しは無理だと思います。お米や燃料はどうするのですか。カレーやお汁粉は希望者全員に行きわたらず涙でした。
		桜祭りはいつの間にか桜台自治会の主催のようにになっている。他の自治会や団体から寄付を受け付けたり、自治会の予算にも計上されている。あやふやな感じです。
		買い物難民対策では、福田商店には自治会館の駐車場を提供するなど協力できるはずですよ。
		何年か前に自治会館をリフォームした際に建てた物置はリフォーム後に撤去するはずだったのに、エアコンを入れて部屋として使用している。会費を自由に使って無駄なことをしているような気がします。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
1	4-12	回覧版が多いと思う。高齢の方は大変だと思う。
2	4-14	私は生活拠点が東京の為、週末を中心に来て、雑草等の処理等環境管理を行っています。自治会の高齢化問題については、重要な課題です。現状ではお手伝いする事が出来ませんが、見直し検討は必要な事と思います。
3	4-16	・自治会館の泥棒対策でセコム等に頼む予算の方が先だと思います。
		・班長、理事等に免除金などいません。このひとたちに40万円なんて馬鹿らしいからやめるべき
		・高齢化対策より基礎疾患の有る方にやさしい町づくりをしてほしい
		・なかよし公園の清掃作業の間隔を延ばすとか、清掃場所の見直し（深城池周りなど）してはどうでしょうか？
4	4-18	・回覧版が多すぎるので年に数回程度（2～3回）にしてほしい
		・公共の場にある大木の伐採を自治会独自でも予算を組んで実行してほしい
		・タスクチームのこの活動が自治会役員の最大の任務だと思います
5	4-20	・高齢化といわれる事だけでなく、個人的な事 例えば病気通院とかも考慮する必要が有ると考える
		・タスクチームメンバーについては、現行の自治会役員が決めて行くべきだと思います
		・現在桜台内での交通マナーの悪さがこの年になって気になります。
		・男性の場合自分でおかしいと思わないのでしょうか？センターラインはみ出してびっくりする事が多数ありますね
6	4-23	・花ボラは良いことなので続けて下さい。ただもう一歩美しく見える工夫必要かと思います。よろしく
7	4-4 (1)	・班長について。1. 80歳以上（個人差はありますが）無理と思います。2. 要介護の方がいる家庭。
		・家庭の庭が雑草等ののび放題が多くなっています。（又一人住まいの家？）最近、蛇が出て処理に困惑されたお宅があったそうです。
		・猫のフン、野良猫、飼い猫の処理
8	4-4 (2)	・空家が多くなっているので、ネコおみやげや、蚊、が多く、クモの巣が木々についたり、空家のとなりの家は、困っています。
		・草ぼうぼうでも庭の中は入っていけないとの事。フェンスの外側だけでも、自治会の人に切ってもらいたいです。
		・自治会費を使ってでも切ってもらえませんか。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
		・ 深城池の廻りの木々も草も、ここ 4、5 年は、切ってもらえず、毎日歩いている人、ランニングしている人は、困っています。自治会の方から、市の方へ草刈りするように強く言ってもらいたいと思います。桜の木、つつじの木に、クスの葉がかぶさり、花が咲きません。桜の木がだめになってしまうと思います。個人が何度も市に電話しても聞いてもらえませんが、よろしくお願いします。
		・ タスクチームの事が、何のことか良く分かりません。説明下さい。
9	4－4（3）	・ 旧Aコープの用地に、他店舗を誘致して、買い物難民の改善にしたらどうでしょうか？
10	4－4（4）	・ Aコープ跡にお店を誘致して欲しい。Aコープの建物をどうにかして欲しい。
11	4－4（5）	・ アンケートの提出に関し、年齢、「何丁目何班」等の記載があり、提出人物特定される可能性があり、協力を辞退させていただきます。
12	4－4（6）	・ 回覧板の必要性を感じない（情報が古い）。パソコン等を活用したら良いと思う。
13	4－4（7）	・ 4丁目は、アナウンスが聞こえません。東で放送しているが、何言っているのか、分かりません。キチンとアナウンスしてもらいたい。
14	4－19	・ 高齢化に伴い、班長を辞退、あるいはスキップすることあり。班長のめぐりが早くなっています。6 年毎に班長をしなければならないのは、厳しいです。回覧板を回す位は出来ますが、それ以上の活動は、難しいです。
15	4－6（1）	・ （設問16植栽の伐採）台風後、公園キレイになっていますが、中途半端。
		池の斜面上の遊歩道、根がうき上がっている。もっと根を切りとって平にする。
		・ （設問17清掃ボランティア）桜台中央公園は今までで一番良かった。有秋台からジョギングに来てた人もいる。
		・ 袖ヶ浦公園はどのように管理しているのか調べたら。
		・ 公園に車で来て、散歩等運動してからまた車で帰る人もいる。入口の四角のところをジャリひいて駐車場にしたらどうでしょうか。。
16	4－6（2）	・ 会長を始め役員の方々の桜台の為、日々の御苦勞を思い感謝しています。
		・ 40年桜台に住み共に高齢になり気心がわかり合えて、安定した生活を続けられて幸せを感じています。
		・ 地元の市議員がいない中、役員の方々の御苦勞が察しられます。
		・ 班長の仕事だったら動けるうちは、教えられながらやれるのではと、思っています。

自治会活動見直しアンケートにおける意見

NO	丁目・区	意見欄
17	4-6 (3)	・団塊の世代が80～90歳の時期を迎え、行け行けドンドンで周囲の人間を巻き込んで、仕事面普段の生活面で、それなりに。経済をささえて来た時代も限界が来ています。今後の自治会の活動については、必要最小限の活動に留める事しか出来ないと思います。 1.二世帯がこの桜台では、育っていない事（反省） 2.ここは田舎暮らしスタイルであるため、交通不便、利便性が悪いこと。 3.二世代の為に庭付きの家と、個室確保の為に、当時通勤が遠くてもここを選択した事。⇒家族の幸せの為、皆喜んだ。 4.子供が巣立っても、ここには戻って来る事は難しい。
		以上の理由から、すでに入居した時点で分かっていた事が現実化している。⇒経済的理由によって世帯主が死亡した場合、高齢者が残り、最後は空家が増加する事。⇒現実です。
		当然ながら高齢化が進む中で、生活環境を変える又は、不便性を受け入れて生活するのはあたり前の事。よって自治会の活動は、無理のない、必要最小限の活動にシフトするしかないと思います。・何でもボランティアでは出来ません。有志で出来る事を選択して下さい。コロナ禍、無理をする必要は、ありません。・各自の生活は、周囲の迷惑のかからない様に心がけましょう！ ⇒必要最小限の事を自治会運営で。夏祭りやイベントは有志で。手間のかかることはやめましょう。